

地域おこし協力隊活動報告

隊員の田口です。

4月から9月までの半年間の活動を報告します。

4月より「五泉で農業やってみ隊」の隊員となり、主に「(有)ファームみなみの郷」さんで農業研修をしながら、五泉市のイベントや五泉市外の農業研修に参加してきました。

一か月ごとの活動を紹介します。

4月

里芋の定植、稲の播種や育苗管理など作物の播種、育苗、定植を行いました。

特産品の里芋は機械で定植を行いました。手作業の定植よりも効率よく定植できました。

「チューリップまつり」を訪問しました。右の写真はその時の撮った写真で快晴の中、色とりどりのチューリップを鑑賞できました。



5月

里芋の芽出し、田植え、作物の定植、ほ場の管理を行いました。

除草、薬散、用水排水などの作業やルールを学びました。ルールを守らないと他の農家さんとトラブルになるので重要です。

右の写真は芽だし作業後の里芋です。芽だしとは、種芋がビニールシート内の熱さで溶けないようにビニールを破って芽を外に出す作業です。



6月

ほ場の管理が主な作業です。

気温が高くなり雑草がすぐに伸びてきて除草作業が増えました。雑草を放置すると病気や害虫の発生源になるので、除草は大切な作業です。

右の写真は田の溝切りの写真です。溝切り機で溝を作り給水口から排水口まで溝に水を流して稲に適切な水分を供給できるようにします。



7月

6月と同様にほ場の管理が主な作業です。

新潟県地域おこし協力隊初任者研修、農政時事研修、普及指導センターの農業塾など五泉市外の農業研修にも参加しました。

右の写真は農政時事研修に参加した時の写真です。最新の「トラクター」はカッコよかったです。



8月

ほ場の管理しながら秋冬野菜の播種や定植準備を行いました。8月29日から稲刈りが始まりました。

今年は6月の悪天候が影響して稲の生育が悪く、平年より稲刈りが遅くなりました。

右の写真は「コンバイン」です。五泉市に来て初めて見ました。都会に住んでいると「コンバイン」を見る機会はほとんどないですね。



9月

稲刈りが本格化して稲の調整補助が主な作業でした。

合間に里芋の収穫調整、秋冬野菜の定植作業なども行いました。

右の写真は収穫した新米をいただいたので、おにぎりにしました。おいしかったです。



～この半年を振り返りと今後の目標～

- 出身の神奈川とは気候や土質が違いましたが、五泉の農業にもだいぶ慣れました。
- 五泉特産の里芋の収穫や稲の収穫調整など体験できて非常に勉強になりました。
- 一年目は五泉の農業になれることを目標にして活動しております。
- これから秋冬野菜の収穫があり、来年の作付けの準備など学びたいと思います。
- 五泉市は関東よりも冬が寒いので、体調に気を付けて活動しようと思います。